な水資源と地形を活り小水力発電の取組



岐阜県中津川市では、山々からの恵みの豊かな水と急峻な地形、 そして先人が残した用水を活用して小水力発電に取り組み、 農業の振興や地域の活力に繋げています。

苗木城跡から木曽川、市街地、恵那山を望む

馬籠小水力発電所

中山道43番目の宿場「馬籠宿」の古 い街並の景観に配慮した水車2基を設

1号機:上掛け水車 (既存設備) 2号機:ターゴインパルス水車

出 力:合計0.9kW

利用等:常夜灯や施設のライトアップ

などに使用

運転開始:平成22年3月

事業費:約5百万円

(岐阜県振興補助金)





第一用水上金小水力発電所

住宅地を流れる用水を利用して発電 し、防犯灯10灯に送雷。教育にも 活用できるようオープンな設計とし た施設。

水 車:クロスフロー水車

出 カ: 0.5kW

利用等:住宅地内の防犯灯10灯の

LED照明に使用

運転開始:平成24年3月 事業費:約1千4百万円

(地域グリーンニューディール基金)



LED照明(上)とオープンな施設(下



景観に配慮し、観光資源化

身近な用水利用で、市民生活・教育に活用

小水力発電による農業振興、地域活性化への多様な取組

農業用水を利用し、売電益で農業振興

加子母清流発電所

急峻な勾配や安定した取水量など農 業用水に包蔵されている未利用エネ ルギーを活用した小水力発電。

水 車:横軸フランシス水車

出 カ:220kW

発電量:年間168万kWh

(400世帯分の年間使用量)

利用等:売電益は、市内農業施設の

改修や維持費用に充当

運転開始:平成26年2月 事業費:約3億3千8百万円

(地域用水環境整備事業:農林水産省)



農業用水路(上)と発電機(下)



民間事業者とともに地域の課題を解決

落合平石小水力発電所

民間事業者による発電施設の整備とあ わせ、老朽化による漏水対策などで維 持管理に課題があった農業用水施設の 改修・更新を地元負担なしで実現。

水 車:クロスフロー水車

出 カ:126kW

発電量:年間98万kWh (想定)

(200世帯分の年間使用量)

利用等:地域の課題であった農業用水

施設の維持管理作業等を軽減

運転開始:平成27年12月

事業費:約2億5千万円(民間事業者負担)





(民間事業者:飛島建設・オリエンタルコンサルタン



かがやく人々 やすらげる自然 活気あふれる 【問合わせ先】中津川市生活環境部環境政策課 TEL (0573) 66-1111

如中津川市